

苦情解決への取り組み

平成 27 年度

「遊具を増やして」「いじめられる」「職員が嫌だ」など投書があった。遊具は、今あるものを利用し、今後の検討とする。また、内容から特定できるものは、職員が関係児童に面談、その都度対応に当たっている。児童相談センターへのミニレター 1 件は、該当職員と児童の個別の関係で、修復が進んでおり、児相の了承を得た。

6 月中旬、保護者から「子どもが痩せた。虫歯がある。蚊に刺されている」と苦情があった。毎月の健康診断では特に異常はなく、虫歯も治療中。蚊取り対策を講じた。10 月末、青葉まつりの会場撤収時、フォークリフトの運用法が適切でないとの指摘があり、今後、注意する。